

人の静寂を邪魔しない

夫明美

今年の 6 月は気温差が大きかったように感じます。

女学院の教職履修者も、3 週間の教育実習を経て、通常授業に戻ってきました。実習校でご指導下さった先生方にお礼申し上げます。教員養成センター所属の我々も各学校へ訪問させていただきましたが、お忙しいなか、貴重なお話を聞かせて下さった先生方にもお礼申し上げます。

教育実習を終えた短大生と「事後指導」の授業で振り返りの時間を持ちました。授業で工夫したことや、生徒との関わりで学んだことを中心に、それぞれの学びを飾らない言葉で語るなかで、私が印象に残ったのが「距離感」という言葉でした。実習生という立場ですが、「先生」と呼ばれる生活を経て、相手の呼び方、声のトーン、ボリュームが微妙に異なるだけでも、お互いの関係性に影響することを、身をもって学んだのでしょうか。また、口に出す前に(一瞬であっても)発言のインパクトを考える努力をした学生もいたようです。声をかけるタイミングについて、試行錯誤を経て、学んだ学生もいました。

学生の話聞いた後に、かつて本学で大先輩先生が語って下さった言葉を思い出しました。今回のタイトルにある「人の静寂を邪魔しない」です。学生が黙っていると、「分かっているのかな？」と捉えて、喋りすぎになりがちだった以前の自分を思い出します。静かに考える時間、相手の話をじっくり聞く時間の意味を教えて下さったことを懐かしく思い出しました。一步成長した学生たちとも、近々共有したい言葉です。

(夫明美 准教授／教員養成センター)